

国立大学法人  
兵庫教育大学広報誌  
<http://www.hyogo-u.ac.jp>

# 教育 子午線

Kyoiku-Shigosen

October, 2013  
vol.33



兵庫教育大学



◎研究レポート  
幼保一体化施策に関わる  
実証的研究と  
教員研修モデルの構築

◎ワタシのイチオシ  
◎うれしの交差点

◎開学35周年特集

## 兵庫県と兵庫教育大学との 連携・協働について

特別座談会

井戸敏三氏  
兵庫県知事

加治佐哲也  
兵庫教育大学長

# 兵庫県と兵庫教育大学との 連携・協働について

兵庫教育大学では昭和53（1978）年10月の開学以来、兵庫県や県内自治体と連携して地域の教育力の発展に向けた活動に取り組んできました。開学35周年を記念し、井戸敏三知事をお迎えして、これからの兵庫県と兵庫教育大学との連携・協働について、加治佐哲也学長と語り合っていました。

**加治佐** 先の知事選挙で見事4選を果たされ、心からお祝い申し上げます。

**井戸** ありがとうございます。知事としての新しい任期がスタートしました。日本の縮図、と言われ、阪神・淡路大震災をはじめ幾度の困難を越えてき

ました本県として、21世紀兵庫長期ビジョンが描く「創造と共生の舞台・兵庫」の実現に全力を尽くしますのでよろしく願います。

——兵庫教育大学は今年10月で開学35周年を迎えました。

**加治佐** 本学は昭和53（1978）年10月、現職教員に研修・研鑽の機会を提供する新構想の教育大学として開学しました。これまでに8千人を超える大学院修了生と5千人を超える学部卒業生を輩出しています。彼らの多くが学校現場や教育行政の第一線で活躍しており、教員の資質能力の向上に資する本学のミッションが果たされている証であると思っています。

**井戸** 早いものですね。当時、本県は中国自動車道の県内全線開通に合わせて、東播磨内陸研究学園都市群構想を策定し、新構想の兵庫教育大学の誘致を進めました。開学以来、まさにわが国の教師教育のトップランナーであり、また本県の教育力の向上に貢献いただいています。兵庫教育大学の卒業者で就職に就いた約8割、修了生の約6割の方が県内で就職しています。また、本県から大学院に派遣した多くの現職教員の皆さんは修了後、学校現場などの中核として活躍されています。

——兵庫県と兵庫教育大学はさまざまな連携事業に取り組んでいます。

**加治佐** 本学は教員養成大学

として、地域社会の教育や文化の進展に寄与する事業に取り組んでおり、兵庫県ともさまざまな連携・協働事業を行っています。平成16（2004）年度から県教育委員会と共催している「学校管理職・教育行政職特別

**いどとしろう** 昭和20（1945）年、新宮町（現たつの市）生まれ。43（1968）年、東京大学法学部を卒業し、自治省に入省。自治大臣官房審議官を経て平成8（1996）年、兵庫県副知事に就任。13（2001）年、兵庫県知事選で初当選し、今年7月に過去最多得票で4選を果たす。22（2010）年からは関西広域連合長も務めている（現在2期目）。



「研修」は、県内公立学校の管理職と教育行政職のほぼ全員が受講しています。この研修は先駆的な研修として、全国の教育委員会関係者から評価をいただ

いています。また、県立教育研修所の心の教育総合センターでは、本学教員も入って心の教育の開発的研究や研修、啓発に取り組んでいます。さらに、県立教育研究所や嬉野台生涯教育センターとの実践的な共同研究（公財）県生きが創設協会との県民連携講座も実施しています。

**井戸** 本場にいろいろな分野で兵庫教育大学の協力をいただいています。引き続き、確かな学力と豊かな心を育む教育の推進をはじめ、近年大きな社会問題となっている「いじめ」問題への対策や特別支援教育にかか

る教員の専門性の向上、子育て支援人材の育成や資質の向上などの面でも連携できればと考えています。

公立大学法人へ移行しましたか、どのような大学を目指すのですか。

**井戸** 大学の自律性を高めて、学生や地域に魅力ある大学づくりを進め、業務運営の効率化を図るために移行しました。6月には平成30（2018）年度までに達成すべき中期目標を策定しました。総合大学としてのメリットを生かしながら、国際的水準の教育・研究や人材育成とともに地域に根差し、地域の期待に応える大学を目指します。これまでの伝統と強みを生かした個性、特色豊かな大学づくりに取り組めます。兵庫教育大学と県、県立大学が連携して、教育の質の向上や地域連携の面で何か形になるものができればいいですね。

**加治佐** 現在、県立大学をはじめ教員養成課程がある県内の公立5大学や県、神戸市教育委員会と共に教員養成高度化システムモデルを構築し、発信する「大学間連携共同教育推進

事業」を展開しています。もちろん、県立大学とはこの先もさらなる連携・協働に取り組むたいと考えています。

——大学改革が急務とされる現在、学長は兵庫教育大学の目指すべき方向性をどう考えていますか。また、知事は兵庫教育大学にどのようなことを期待されますか。

**加治佐** これまで通り、学校現場に密接に関連した実践的な教育研究に取り組み、教育委員会等との連携・協働によって教員養成の質的転換と研修機能の強化を図るとともに、新しいカリキュラムや教育方法を主体的に改善、開発する先駆的・先導的な教育研究活動を推進していきます。これらの取り組みを通して、教師教育の実践と研究における全国拠点（ナショナルセンター）ならびに地域拠点（リージョナルセンター）となり、「教師教育のトップブランド」となることを目指していきます。

**井戸** 新しい兵庫づくりの主役は県民一人一人です。自分が生まれ、育ち、暮らしている地域への愛着や思い入れがあるからこそ、地域の将来を考え、さまざまな課題に取り組む活動が生まれます。その鍵を握るのは子どもたちです。多様な体験教育や地域活動を通して、地域の豊かな自然や歴史、文化などに触れ、知る機会を広げて、「ふるさと意識」を育んでいく必要があります。それだけに35年もの間、

兵庫県の教師教育をリードしてきた兵庫教育大学には、新たな兵庫づくりの推進役を担っていただきたいです。開学35周年を契機に、これまで以上に時代の変化に対応できる指導力、実践力のある素晴らしい教育者を輩出されることを大いに期待しています。

——どうもありがとうございます。



開学  
35周年  
特集

# 兵庫教育大学の 社会貢献事業の歩み



いわさ ふみお  
**岩佐文雄**  
兵庫教育大学企画課長

昭和53(1978)年10月に開学してから平成13(2001)年ごろまで、兵庫教育大学の社会貢献事業といえば市民向けの公開講座が中心で、これは全国の国立大学のほとんどがそつでした。

社会貢献事業の幅が広がったのは14(2002)年、文部科学省が

←公開講座  
「ガムランはともだち」



特色ある大  
学教育改革  
推進の一環  
として「社  
会・地域・大  
学間の連携  
強化による  
地域貢献特  
別支援事業  
に対する支  
援」を創設

してからです。兵庫教育大学では自治体等との連携の窓口として「地域交流推進センター」を設置。兵庫県と協議を重ね、学校現場の

課題解決の支援など教育機関のニーズに応えるとともに、地域や教育委員会等との連携協力の推進を図り、地域の教育や学術、文化の進展に寄与することを目指した九つの社会貢献事業を文部科学省に申請し、15(2003)年度に採択されました。

また、時期を同じくして、県立教育研修所と県立嬉野台生涯教育センターとの共同研究事業および、現職教員の研修を支援するための現職教員研修支援プログラムに関する調査研究事業を開始しました。

17(2005)年には、中央教育審議会答申「我が国の高等教育の将来像」で「当然のことながら、教育や研究それ自体が長期的観点からの社会貢献であるが、近年では、国際協力、公開講座や産学官連携等を通じた、より直接的な貢献も求められるようになっており」

こうした社会貢献の役割を、言わば大学の『第三の使命』としてとらえていくべき時代となっているものと考えられる」とされ、「社会貢献」が大学ミッションの一つとして明確に位置付けられました。

兵庫教育大学の社会貢献事業は14(2002)年からほんの数年で、単独実施中心から、地域や教育委員会等との連携協力で取り組む形へと変わっていききました。

現在の兵庫教育大学の社会連携事業は、主に①研修支援事業②地域連携事業③大学間連携事業④地域交流推進センターによる地域貢献事業から成ります【図】。

## ① 研修支援事業

代表格は、兵庫教育委員会との共催で16(200



←学校管理職・  
教育行政職特別研修

なかすぎ たかお  
**中杉隆夫**氏  
姫路市教育委員会教育長



昭和24(1949)年、香寺町(現姫路市)出身。兵庫県教育委員会高校教育課指導主事、教育企画室長、県立姫路西高校校長などを経て、平成22(2010)年から現職。

## 連携・協働で人間力や教師力を高める

姫路市では、平成20(2008)年度末に教育創造プログラムを策定し、授業力・人間力などとともに教師力を高めることを重点目標に取り組んでいます。教員のライフステージや職能に応じた研修が可能となるよう講座内容の精選や改善を図りながら、実践的指導力や学級・学校運営能力の向上に努めていますが、これまでの姫路市教育を振り返る時、兵庫教育大学の協力と連携支援を抜きにしては語れません。とりわけ、小中一貫教育の導入時や学校現場における課題教育の取組において兵庫教育大学の多くの先生方のお力添えをいただき、感謝しています。

「教育は人なり」とは言い古された言葉ですが、子どもの心に寄り添いながら子どもと共に成長していく教員であってほしいものです。そのためには教育への熱い思いと深い人間力が欠かせません。学校現場は日々自己研鑽に向けた闘いの連続です。私も教育長に就任して3年になりますが、その思いは確信に近いものになりつつあります。教員にとって大学での養成期間よりも、その後の

教職生活の方がずっと長いことから、資質・能力の向上方策についてどのような制度設計を打ち出すかがその後の成否の鍵となります。

そう考えると、教育長の果たす役割と責任もこれから益々大きくなるでしょう。学校現場の取組の実践や成果を検証し、真に実効あるものにするためには大学や教育専門機関、とりわけ教職大学院との連携がこれまで以上に重要になります。教育委員会と大学がそれぞれの責任を果たしながら、両者の連携・協働を通して教員の養成、継続的な学習に対する支援に不断に取り組んでいくことが不可欠です。附属学校における人事交流もそうした双方向のベクトルの中に位置づけられると考えます。また、学部生の皆さんには、ボランティアやスクールアシスタントなど、小・中学校の学校現場や地域活動等の様々な場面において子どもたちの学びや自立を支援する活動にもっとも積極的に関わって自らの適性を磨いていただけたらと願っています。



事業として、県内の5公私立大学と兵庫県・神戸市教育委員会と共  
に教員養成高度化システムモデル  
の構築・発信事業に取り組んでい

24(2012)  
年度から文部科  
学省の大学間連  
携共同教育推進

北播磨地域5  
市1町と連携協  
力協定を締結し、  
連絡協議会を設  
置。北播磨地域  
の教育、学術、文  
化の進展に寄与  
する事業を展開  
しています。また、  
それぞれの市町  
との共催事業も  
実施しています。

② 地域連携事業  
北播磨地域の5市1町と連携協  
力協定を締結し、  
連絡協議会を設  
置。北播磨地域  
の教育、学術、文  
化の進展に寄与  
する事業を展開  
しています。また、  
それぞれの市町  
との共催事業も  
実施しています。

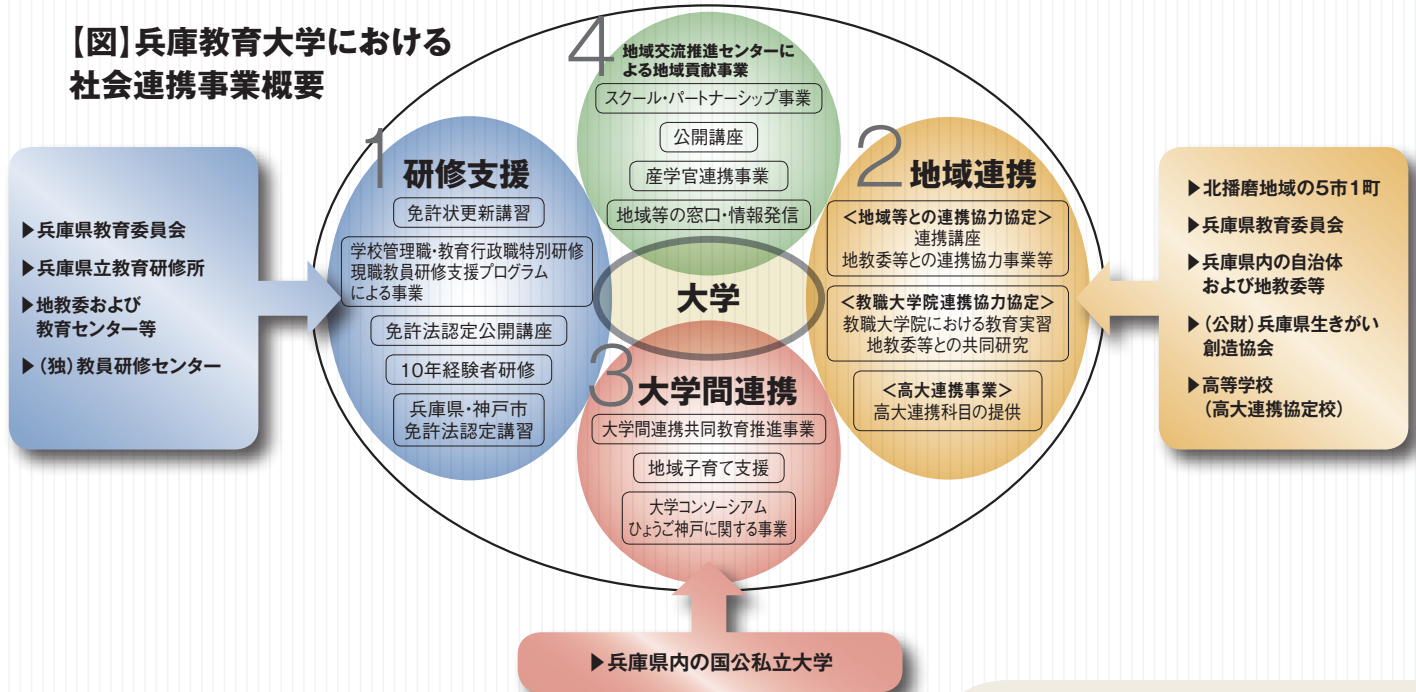
と兵庫県の5公私立大学と共  
に教員養成高度化システムモデル  
の構築・発信事業に取り組んでい

24(2012)  
年度から文部科  
学省の大学間連  
携共同教育推進

北播磨地域5  
市1町と連携協  
力協定を締結し、  
連絡協議会を設  
置。北播磨地域  
の教育、学術、文  
化の進展に寄与  
する事業を展開  
しています。また、  
それぞれの市町  
との共催事業も  
実施しています。

④ 地域交流推進  
センターによる  
地域貢献事業  
センターは地  
域との窓口とし  
て、学校現場の  
研修や地域の生  
涯学習活動の場  
に大学教員を派  
遣するスクール・  
パートナーシップ  
事業などを実施  
しています。

## 【図】兵庫教育大学における 社会連携事業概要



## 兵庫教育大学

やすだまさよし  
**安田正義**氏  
加東市長



昭和29(1954)年、社  
町(現加東市)出身。48  
(1973)年県立社高  
校を卒業し、社町に入  
庁。同町理事、加東市  
助役・副市長などを経  
て、平成22(2010)年  
に加東市長に就く。

## 新たな地域交流で「輝く加東」を目指す

兵庫教育大学は、小学校および幼稚園の教員を養成する学部と、主として現職の教員が研修・研鑽を行う大学院を持つ大学として、昭和53(1978)年に加東市(当時は社町)下久米地区に開学されました。開学当初から地域に開かれた大学であることを目指し、大学施設の開放や公開講座などを実施されています。また、加東市でも兵庫教育大学の立地を活かし、兵庫県の「緑の回廊構想」や「東播磨内陸学園都市構想」を基調に、他地域に先駆けて「産学住一体の学園都市」の建設を推進し、兵庫県の学園都市構想の中核都市として大きく発展してきました。

近年の地方分権の進展や社会構造の変化に伴い、市民の行政に対するニーズは複雑・多様化し、これまでのように行政だけの取組では、十分に応えることが難しくなっています。言うまでもなく、まちづくりは行政のみで完遂できるものではなく、あらゆる主体との「協働」が必要であり、平成25(2013)年3月に策定し

たまちづくりの指針「加東市総合計画・後期基本計画」においても、行政と共に市民や事業者をはじめ、あらゆる主体との協働によるまちづくりが必要であると明記しています。

このような状況の中、多様な資源や人材を持つとともに、地域に密着した活動を展開される兵庫教育大学は、加東市のまちづくりにおいて必要不可欠な存在となっています。加東市では、こうした交流・連携をさらに推進するため、兵庫教育大学をはじめ市内で活躍される各種団体と連携し「輝く加東まちづくりコンソーシアム」を設立し、加東市一体となったまちづくりを進めています。

兵庫教育大学にはより一層地域に開かれた大学として、行政や地域との連携をより強力に進め、専門的な知識のみならず、学生の若い力をまちづくりに活かしていただき、加東市が目指す「このまちに住んでよかった、このまちに住み続けたいと思える『輝く加東』」の実現に、今後も共に取り組んでいただけることを期待します。

開学  
35周年  
特集

# 専攻・コース編成から見える 教育ニーズの変遷

兵庫教育大学開学（10月1日）

大学院学校教育研究科（修士課程）

2002 (平成14年)	2000 (平成12年)	1996 (平成8年)	1982 (昭和57年)	1981 (昭和56年)	1980 (昭和55年)	1978 (昭和53年)
					学校教育専攻	
					教育基礎コース	
					教育経営コース	
					教育方法コース	
					生徒指導コース	
	幼年教育コース				幼児教育専攻	
教育臨床心理コース	教育臨床コース					
					教科・領域教育専攻	
					言語系コース	
					社会系コース	
				自然系コース		
				芸術系コース		
				生活・健康系コース		
	総合学習系コース					

**教育臨床コースの増設**  
学校教育現場等のニーズに応え、臨床心理学的な教育・研究を行うために開設

**総合学習系コースの増設**  
学習指導要領の改訂によって新設された「総合的な学習の時間」に対応するために開設

**大学院連合学校教育学研究科（博士課程）の設置**  
教育実践学を確立し、今日の教育課題の解決と学校教育の質的改善等に資することを目的に、兵庫教育、上越教育、岡山、鳴門教育の4大学が連合して構成するわが国初の教員養成系博士課程を設置

第1回大学院修士課程入学式（昭和55（1980）年度）



		学校教育実践学専攻 (修士課程)	大学院連合学校教育学研究科 (博士課程)
		教科教育実践学専攻 (修士課程)	
		学校教育専修	
学校教育系コース			
幼年教育系コース		幼児教育専修	
教育臨床系コース			
		教科・領域教育専修	
言語系コース		言語系専修コース	
社会系コース		社会系専修コース	
自然系コース		自然系専修コース	
芸術系コース		芸術系専修コース	
生活・健康系コース		生活・健康系専修コース	
総合学習系コース			

学校教育学部  
(初等教育教員養成課程)

兵庫教育大学は昭和53（1978）年に開学し、55（1980）年に大学院修士課程を設置。その後、学校教育学部や連合大学院博士課程、教職大学院でも順次、学生を受け入れてきました。学校現場の課題やニーズ、教育政策などの変化にも応じながら、時代に即した教員養成に取り組み続けています。

◎大学院神戸サテライト開設

この間、専攻・コース等は学校現場のニーズや状況等、時代に応じて変化しており、平成23（2011）年度以降も修士課程の全面的な改組や教職大学院におけるコース名の変更を行っています。これらの変遷は、兵庫教育大学が教師教育のトップランナーを目指し、明瞭なミッションを背景

に、学校教育に関する理論と実践を融合した教育実践学を進め、教員の資質向上に常に努めていることを示しています。また、大学院での履修形態の多様化に対応して、教職に従事しながら夜間においても履修できる昼夜間講制を取り入れ、神戸市中心部に神戸サテライトを設置し、社会人等

のキャリアアップにも貢献してきました。今年4月にはサテライトの機能を拡充し、神戸ハーバーランドキャンパスとして開設しました。今後も、時代に対応した現職教員の資質向上と新人教員養成にふさわしい専攻・コースの在り方を考えていきたいと思っています。



# 幼保一体化施策に関わる実証的研究と 教員研修モデルの構築

(平成23・24年度「理論と実践の融合」に関する共同研究活動に採択)

●「理論と実践の融合」に関する共同研究活動とは、兵庫教育大学のミッションの一つである「教育実践学の推進」をより一層図り、その成果を国内外に発信し、学校現場や教育委員会のニーズに応えるため、平成23(2011)年度から「理論と実践の融合」に関する学際的な共同研究を教員から公募し展開しています。



な す かわ とも こ  
**名須川 知子**

幼年教育コース教授

橋川喜美代  
横川和章  
石野秀明  
藤田訓宏  
椿原豊勝

幼年教育コース教授  
幼年教育コース教授  
幼年教育コース准教授  
前兵庫教育大学教育研究支援部長  
前三木市市民ふれあい部長  
三木市市民ふれあい部長

(共同研究者)

この研究は最近話題にな

ることも多い、幼保一体

化施策にスポットを当てたもの

です。幼保一体化施策とは、幼

稚園と保育所の機能を一つに

し、認定こども園を設置しよ

うとするものです。これは、同

じ子どもでありながら親の就

労の相違で異なった機関に預

けられているという、わが国の

長年の懸案であった幼保二元

化の解決への大きな一歩だと

言えます。ここでは待機児童の

解消だけでなく、行政の一元

化や施設の一体化のほか、給付

金の一本化や満3歳以上の子

どもを学校教育の対象とする

といった保育の質の向上が謳わ

れています。一方、この問題を

めぐって公的機関として

の就学前教育に関する課題が

浮上しています。

本研究では、就学前教育と

してふさわしい教育理念につい

て明らかにするため、先進的推

進国のスウェーデンを調査しま

した。スウェーデンは30年前ま

ではわが国と同じく幼保二元

化でしたが、現在は0歳児から

教育省の管轄になり、誕生か

ら大学までの一貫教育を実施

しています【図】。そして、乳幼

児期の学びは誕生直後から開

始されており、遊びや生活を通

じた学びとして就学前教育が

位置付けられています。このよ

うに全ての子どもが等しくそ

の年齢にふさわしい教育を受

ける権利を実現しています。ま

た、二元化の結果として待機

児童問題は解消しました。

一方、わが国では今年4月

現在、全国の認定こども園は

1099園あり、兵庫県は最

多の93園が設置されています。

さらに、兵庫県教育委員会では

平成23(2011)年度から

「遊びを通じた学び」の実践研究を推進

しています。全国的にみても兵

庫県は幼保一体化の推進県で

す。しかし、具体的な幼保一体

化施策やその内容は各地方自

治体に任されています。

そこで、本研究では近隣自

治体の三木市を共同研究者と

して、幼保育者の勉強会意見

交換、双方の園観察、事例検

討会、公開シンポジウムを実

施しました。それは、保育の質

の向上に最も関わるることとし

て、幼稚園教諭・保育士の保育

者としての資質向上があるか

らです。また、24(2012)年

2月に兵庫県内の幼稚園、保

育所、認定こども園に勤める

保育者の幼保一体化に関する

調査を実施しました。788

人の回答を得て、これまで

130年以上にわたって別々

に培ってきた保育文化の相違

は高い壁になっていることが明

らかなになりました。例えば、同

じ用語を使用してもその意味

合いが大きく異なることや、同

じ子どもの行動についても双

方が子どもの育ちを考えてい

るにもかかわらず、見方や考え

方が養護的か教育的かに偏る

など、その相違が明確となりま

した。それらの壁を少しでも低

くするためにも、幼保の合同

研修会としての教員研修モデ

ルの構築を目指しました【表】。

最後に「なぜ幼保一体化か」

ということについて述べます。

それは、就学前の子どもの保

育・教育は長い目で

じっくり、ゆっくり関

わり、一貫性をもって

捉えることが子ども

のふさわしい発達を

保証することであり、

子育てのやりやすさ

にもつながるからで

す。保育者と親が共

同で子育てすること

で、子どもと共に親

もしっかりと成長する

ことができると思え

ます。

【図】スウェーデンの教育システム (The Swedish Education System)



【表】幼保一体化に向けた研修モデル

- ① 保育、幼児教育の基本(講演)
- ② 幼保一体化施設における保育教育課程(講演)
- ③ 乳幼児期の子どもの発達と障害(講演)
- ④ 幼保の保育について・ワークショップ(話し合い)
- ⑤ 保育内容Ⅰ:異年齢保育(講演)
- ⑥ 保育内容Ⅱ:家庭や地域との連携(講演)
- ⑦ 保育内容Ⅲ:小学校との連携(講演)
- ⑧ 職員間の連携と研修(講演および話し合い)
- ⑨ 保幼連携による実地研修(互いに保育事例を提示して話し合う)



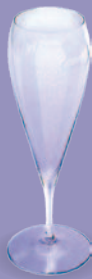
毎日のエネルギー源

忙しい毎日を栄養面で支えているのが、昼の手作り弁当だ。玄米ごはんは季節の温野菜、魚のしょうが煮は必ず入れているという。「魚は骨ごと食べられるよう、週末に1週間分まとめて圧力鍋で煮るんです。夫がね」。ちなみに秋田杉の曲げわっぱの弁当箱は、長男が初任給でプレゼントしてくれたもの。



週末のお供

滑らかなフォルムと持ち手の細さがお気に入りのシャンパングラスは極薄グラスで有名な東京の老舗、木村硝子店製。週末には夕方の早い時間から、このグラスでスパークリングワインをたしなむという。「飲むたびに、ええグラスやあって悦に入っています」



冬のマストアイテム

ネコのブローチやブタのバッジ、ウマのペンダント…。フィンランドのブランド、アーリッカの動物をモチーフにした木製アクセサリーは世界中にファンが多い。20年ほど前に土産でもらって以来、シンプルながらも愛らしいデザインが気に入り、集め始めた。曰く「温かみのあるアクセサリーはセーターとよく合います」。寒くなるにつれて出番が増えるそうだ。



先生に質問!



持ち運びがラクラク!

愛用のソニー製ノートパソコンは655グラムの超軽量。「4年ほど使っていますが、これほど軽い機種には出会ったことがありません。手放せない一台です」。常にかばんの中に入れており、デスクでも出張先でも大活躍している。



アイ・ラブ・ビートル

フォルクスワーゲンのディーラーで一目惚れしたニュービートルは、限定色のレモンイエロー。12年乗り続けて、走行距離は何と27万キロ!「今のザ・ビートルは車高が低くてかわいくないの。この車が壊れたらどうしようかと心配で」。乗り始めたころ、リモコンのトランクボタンを押すとウインカーがパチパチと点滅するのがうれしくて、用もないのに押しまくっていたとか。



まつ むらきょう こ  
松村京子 教授

学校心理・発達健康教育コース

大阪府出身。大阪大学大学院医学研究科修了。医学博士。主な研究分野は小児発達科学と生理学。平成7(1995)年に兵庫教育大学に着任。小1プロブレムの予防を目的に開発した「STARTプログラム」(医学映像教育センター発行)が全国から注目を集めており、加西市の幼稚園では就学準備の一環として導入されている。17(2005)年から21(2009)年まで附属小学校の校長も務め、21(2009)年からは博士課程研究主幹を兼務する。

Q 先生が作成された「STARTプログラム」とは。

A STARTはSocial Thinking & Academic Readiness Trainingの頭文字から取られました。近年、授業中にじっと座っていないといった小1プロブレムが注目されているように、感情や行動を抑制できない子どもが増えています。このプログラムは小学校入学前後の子どもが友人関係を築く基礎となるソーシャルスキングを習得することと、アカデミック・レディネス(学習準備)を整えることを目的としたものです。米国の先進事例を参考にしながら日本の教育現場用に作成した18レッスンをDVD4巻にまとめました。

Q 医学を専攻された先生は、教育の研究では珍しい装置をよく使われるそうですね。

A サーマグラフィーで感情の変化を見たり、唾液からストレスホルモンを測定したりしてしました。最近では、眼球の動きを分析する機器を使って、授業中の教員の教授行動や教材のどこに子どもが注目するのか、教員は子どもどのよう動きに注目するのか、また、発達障害児や聴覚障害児、乳幼児の視線も調べています。テレビを見てもうっただけで簡単に測定できます。

Q ゼミ生の研究にもさまざまな方法を提案するのですか。

A ゼミ生の今までの経験をできるだけ生かし、私が持っている手法をうまく使ってユニークな研究を楽しめることができるよう心がけています。



たに さとし  
**谷 聡**さん  
橿原市立白樺中学校教諭

奈良県出身。平成4(1992)年に奈良県の中学校教員となり、20(2008)年に大学院修士課程社会系コースに入学。現任校では生徒指導主事と2年生の学年主任、野球部部長を兼務する。



さし くま まもる  
**指熊 衛**さん  
兵庫教育大学附属小学校教諭

洲本市出身。平成18(2006)年、学校教育学部学校教育系コースを卒業し、西宮市の小学校に勤務。今年度から兵庫教育大学附属小学校に着任し、2年生を担当している。

▶今年8月の全日本少年軟式野球大会では1回戦で負けましたが、生徒たちは頑張ってくれました



▶体育の時間の「こま。うれしのカーバル」に向けて児童たちとスムーズなバトンパスについて考えました



## 学校現場のさまざまな領域で 成果を挙げたいです

**大** 学院の2年間で得た最大のもの、中学校教員を続けていく上でのマスターキーです。現任校では生徒指導主事と2年生の学年主任、そして野球部部長を務めています。野球部は今年の春、夏とも全国大会に出場しました。特に春はたった10人の部員で大舞台に挑みました。

このように学校現場では大学院で学んだ専門性とは異なる領域での仕事も求められます。その期待に応えるには、今まで経験したことの新しい課題に直面したときの振る舞い方、つまり教員としてのマスターキーが必要になります。私は米田豊教授から社会科学教育の高い専門性とともに、このマスターキーを授けていただきました。それは真剣勝負のゼミを重ね、先生と触れ合う時間を経て自然に身に付いていったものです。今後、大学院で学んだことを礎に社会科授業で勝負しつつ、ミドルリーダーとしての役割も果たしていきたいです。

## 教育実習以来の附属小学校 初心忘れず成長し続けたいです

**小** 学校教員になって8年目、教育実習から9年ぶりに附属小学校へ帰ってきました。学生時代、教育実習で目にした授業や先生の姿から、「子どもの声をつないでつくる授業がしたい」「子どもに寄り添い、目の前の子どもを語ることができる教員になりたい」と思ったことを今でもはつきりと覚えています。

学生時代は部活動やボランティア、アルバイト、自然学校のリーダー、ゼミでの学校訪問などを経験し、失敗したことも多々ありました。そのときは恥ずかしい、つらいと感じましたが、それが今の自分をつくっていると思います。在学生の皆さんも失敗を恐れず、たくさんのことを経験してください。その経験は教員になったときにきっと生きてきます。

これからも目の前の子どもに寄り添える教員を目指し、実践を積み重ねて成長し続けたいです。皆さんと教育実習で出会えることを楽しみにしています。

### ▶同窓会・都道府県連携推進本部からのお知らせ 教育実践研究活動等に係る表彰について

8月3日、4日に福岡市で開催した第33回大学院同窓会九州大会で、平成25(2013)年度「教育実践研究活動等に係る表彰」を行いました。この表彰は、教育実践研究活動等に顕著な成果を挙げ、大学や大学院同窓会の名誉を著しく高

めた修了生が対象。今年は6人を表彰しました。詳しくはHyokyo-netをご覧ください。

◎被表彰者(敬称略)

嬉野賞/中田正浩(7期・社会系、25期・教育経営、大阪府)、森泰三(13期・社会系、岡山県)、山下恭(3期・社会系、兵庫県)

奨励賞/森本雄一(28期・自然系、兵庫県)

特別賞/酒巻成欣(2期・教育方法、大阪府)、塩瀬昌雄(1期・教育経営、大阪府)

ふじ もと ち か  
**藤本千佳さん**

修士課程  
文化表現系教育コース  
[芸術系教育分野(音楽)]2年

昭和63(1988)年、宝塚市生まれ。3歳からピアノを始める。甲南女子大学在学中の平成21(2009)年、第14回ラポム大賞子どもの歌部門で佳作を受賞。保育士として2年間働いた後、24(2012)年に大学院修士課程に入学。同年、第4回A1あそびうたグランプリで決勝に進出した。



↑「ファイヤーダンス」が入った「A1あそびうたグランプリ2012～A1優秀曲オムニバスアルバム～」(右手前)。保育雑誌「新幼児と保育」4・5月号で新作「はぐちゅっゅ」が紹介された

**キラリな人**  
SHINY PERSON



**手**

遊びや簡単なゲームと歌とを組み合わせた、遊び歌。昨秋、全国規模のコンクール「A1あそびうたグランプリ」で応募63組の中から決勝進出の3組に残った。惜しくも優勝は逃したが、予選で披露した「ファイヤーダンス」が収録されたオムニバスアルバムが今年7月にリリースされた。

キャンブファイヤーで歌うことをイメージしたこの曲は、ネイティブアメリカンの音楽のような旋律に、「ウツハー」と掛け声が入る。「ピアノ伴奏者から耳になじむメロディーだから上位へ行くよつて言われましたが、本当に決勝まで進めるとはびっくりしました」

3歳でピアノを始め、子どものころから作曲を楽しんでいた。また、小さな子どもが好きで高校時代には保育士への夢を抱くようになる。「高校3年生の時、音大へ進むかどうかと考えましたが、当時は音楽の道でやっっていく確かな自信が持てませんでした」と保育系の学部を選んだ。しかし、音楽への未練を断ち切れず、在学中の平成21

(2009)年に初めてコンクールに応募。「踏ん切りをつける」つもりだったのが、佳作に選ばれたことで音楽への情熱はさらに燃え上がった。一度は保育園に勤めたものの、23(2011)年秋、退職して大学院への受験を決意する。

「保育士としての2年間の経験は曲作りに生きています。ファイヤーダンスを作ったのも、お泊まり保育で歌う曲が少ないと思ったのがきっかけです」

宝塚市の実家を出て、学生寄宿舎に入居。授業が終わればピアノ練習室にこもるか、図書館で絵本をめくり歌詞のヒントを探すという音楽に打ち込む毎日を送っている。

「修了後は音楽教室の先生をしながら、曲を作り続けていくことになると思います。コンクールで実績を挙げていけば、プロダクションに入れるかもしれないし、一にも二にもいい曲を作ることですね」。保育士時代に再確認した音楽への強い思い。その気持ちを胸に、将来の道を切り開いていく。

**子どもたちが  
口ずさむ  
遊び歌を  
作りたいです**

～第11回(平成24年度)学生生活実態調査報告書から検証～

兵教生の教員志望理由

**大学院生の方が職業としての意識強い**

学部生の教員志望理由の第1位は前回調査(平成22年度)と同じく「子どもが好きだから」(63.5%)だった。第2位「教えてもらった先生にあげられて」(49.3%)、第3位「安定した収入が保証されるから」(36.7%)と、どちらかと言えば感情に直接掛かるものが上位を占める。

一方、大学院生(現職教員を除く)は「世の中や他人のためになる仕事だから」(49.0%)が第1位で、「自分の適性・能力に合う仕事だから」(41.5%)、「子どもが好きだから」(39.5%)が続く。4年間の大学生活を経験している分、自己分析がしっかりでき、冷静に社会を見ていることの表れではないかと考えられる。

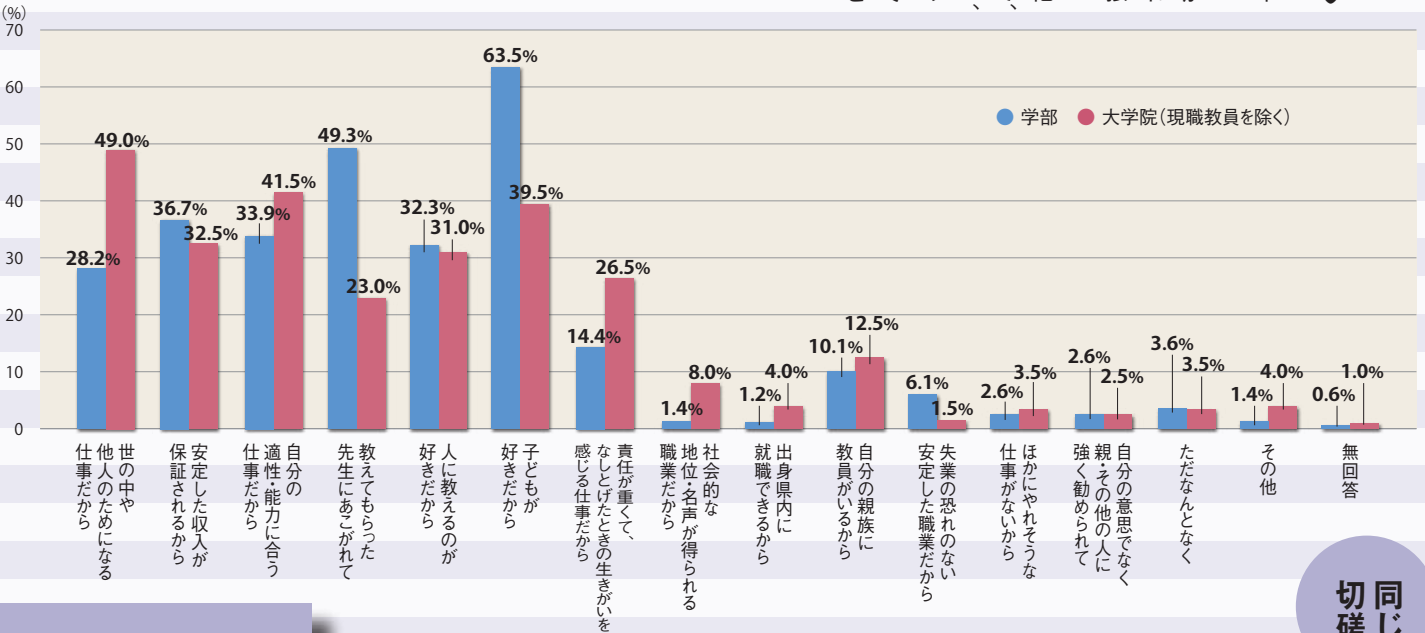
「子どもが好きだから教員になりたい」というのはよく耳にする志望動機ですが、教員が子どもを好きなのは当たり前です。学生の皆さんが将来教員となり、あなたの大好きな子どもたちが課題や困難に直面したとき、周りの大人(同僚教員、保護者、地域の人々など)と協力し、チームとして立ち向かうことが求められます。そのときのためにも、学生時代から積極的に周りの大人と話し、コミュニケーション能力を高めることが大切だと思います。

大人との会話に慣れることが将来役に立つ



ふじ わら けん じ  
**藤原賢二**  
キャリア支援課長

教員等に就きたいと考えるのはどのような理由からですか。(複数回答可)



私が教員を目指した理由は、人に何かを伝えることに魅力を感じたからです。しかし、これといった志望動機がないままでは良くないと、教員としての専門性を高めることと同時に、なぜ教員になりたいのか、教員として自分がすべきことは何なのかをあらためて考えるために大学院へ進みました。入学後、ボランティア活動に取り組む中で、社会を自律的に生きる生徒を育てたいという明確な思いが芽生えました。この思いを大切に、子どもたちに誰もが生活しやすい社会をつくっていく力を身に付けさせてあげたいと考えています。



う い ひろ たか  
**宇井大貴**さん  
大学院修士課程  
認識形成系教育コース2年

大学院で明確になった教員になりたい理由

子どもと共に学び、互いに成長できるという点に魅力を感じ、教員を志望しました。小、中、高と多くの素晴らしい先生方と出会ってきましたが、私もそのような愛情を持って子どもたちと接し、楽しいことも苦しいことも一緒に乗り越えられる教員になりたいと考えています。兵教大は教育実習などの実践的なカリキュラムが組まれているので、より専門的に学ぶことができます。また、兵庫県で教員になることを目指している仲間が大勢いるので、共に励まし合いながら自分を高めていくことができます。



ふじ わら  
**藤原みどり**さん  
学校教育学部  
言語系コース4年

同じ夢を持つ仲間と切磋琢磨

# MUSIC

## 初恋は特別な思い出だと あらためて感じます

**皆** さんにとって初恋とは  
 どういうものでしょう  
 か。福山雅治の「はつ恋」は優  
 しい旋律の曲で、PVでは恋  
 人を失った人が日常の生活に  
 戻ったように見えても、不安  
 定な気持ちになったり、ベッド  
 で寝転んでみたり、コーヒーを  
 飲んでみたりと、愛する人を  
 忘れられずにいる気持ちが表  
 現されています。初恋の思い出  
 は人それぞれですが、一つ言  
 えることは「忘れようとして  
 も忘れられない」ということ  
 です。「はつ恋」はとても素敵な  
 曲なので、皆さんも聴いてみて  
 ください。



福山雅治  
「はつ恋」  
発売元／ユニバーサルミュージック  
1,200円(税込)

「図書館戦争」  
 有川浩(著)、徒花スクモ(イラスト)  
 発行／株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス



はやし けん こと  
**林健吾**さん  
 大学院専門職学位課程  
 小学校教員養成特別コース2年

**も** しこの世の全ての情報が  
 管理されてしまったら？  
 そんな「IF」の物語です。架空  
 の法律「メディア良化法」によっ  
 てあらゆるメディアを管理しよ  
 うとする政府と、メディア情報  
 の自由を守る図書館が戦いを繰  
 り広げます。しかし、戦争といっ  
 ても全然固い話ではありません。  
 主人公が周囲の人と関わりなが  
 ら自分の決めた道を突き進むと  
 いうストーリーで、とても面白  
 く読みやすい文体で書かれてい  
 ます。最初の数ページを読んだ  
 だけでたちまち作品の世界に引き  
 込まれ、どんどん読み進めたく  
 なること間違いなしです。

ストーリーに引き込まれ  
 一気に読みたくなります

# BOOK

# MOVIE

## 圧巻のステージシーンは 思わず心が躍ります

**歌** とダンスでの成功を夢  
 見て、田舎からロサン  
 ゼルスに出てきたアリ(クリス  
 ティーナ・アギレラ)。「バーレス  
 ク・ラウンジ」で働きながら、挫  
 折しそうになっても立ち上が  
 り、だんだんと成長していく姿  
 に胸を打たれます。さらびやか  
 な衣装、華やかなパフォーマン  
 ス、そしてアリの圧倒的な歌唱  
 力と、ミュージカル要素もたく  
 さんあり、心躍る楽しさを味わ  
 えます。見終わった後、スッキリ  
 した気分になります。今まで見  
 た映画の中で最高にカッコイイ  
 作品だと思います。スッキリし  
 たい人は一度ご覧ください。

とみ さかのぞ み  
**富坂望美**さん  
 学校教育学部  
 言語系コース2年



「バーレスク」  
 DVD発売中 1,480円(税込)  
 発売・販売元／ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント

## ワタシのイチオシ

心に残る映画、つい口ずさむ音楽、  
 行きつけのスポットや思い出の冊子。  
 みんなにも薦めたい私のお気に入りを紹介。

割烹 にしき  
 加東市東古瀬100 ☎0795-42-5659  
 11:30~14:00(夜は予約制)、不定休



やま もと ま み  
**山本麻美**さん  
 学校教育学部  
 自然系コース4年

**兵** 教大から車で約15分。  
 小野市との市境に近い  
 所にあります。一番のお薦めは、  
 何といつても日替わりランチ。  
 無農薬の野菜やこだわりの  
 油などを使った和洋折衷のメ  
 ニューはとても健康的です。ご  
 飯のお替わり自由、食後のコー  
 ヒーが付いて840円とお得  
 感が大きく、若い人に人気のな  
 るもうなずけます。  
 スタッフの方々は温かく、困  
 炉裏のある店内は落ち着いた  
 雰囲気です。食事を楽します。  
 夜は予約が必要です。皆さん  
 もぜひ一度、足を運んでみてく  
 ださい。

日替わりランチは  
 ヘルシーでリーズナブル

# SPOT



まつもと つよし  
**松本 剛**

生徒指導実践開発コース教授

小学校教員になって1年目。  
もしも自分のクラスに  
不登校の児童がいる場合  
どのように接すればいいですか。

**不**

登校は小学校高学年から増え始め、中学生で見られる自分意識への志向と関連が深いものであると考えられます。同時に、小学校生活の中にその萌芽となる行動が見られることも多いようです。中学校には小学校と異なる教育システムがあり、それが影響している場合もあります。個々の背景を捉えて、必要に応じてスクールカウンセラーや医師などと連携しながら関わっていくことが望まれます。

学校の様子を家庭でよく話していた子どもが、思春期に入ったころから全く話さなくなる場合があります。それまでのように無邪気に自分が感じたままを人に伝えることが難しくなるのは、他者の立場に立てるようになり、自分の思い



をそのまま伝えると、それを聞いた人をどのような気持ちにさせるかが実感を伴って分かるようになるからだと考えられます。

この時期の子どもたちには、自分自身をもう一人の自分と評価するような感覚が生まれます。時には、他者(特に大人)から言われることを素直に認められないような感覚を持つこともあります。自分自身との関係をどのようにつくっていくかを試行錯誤し始めた児童生徒にとって、他者からのいわゆる「正しい」意見には、「そん

なこと自分でも分かっている」と反論したくなるようなものだと云えます。また、自分でも自分が本当はどう思っているのかを言葉にできないでいることも多いようです。

このような時期にいる児童生徒にとって、本音を表現することに付き合ってくれる人の存在は貴重です。批判せず、理解してくれる人の存在が、学校への思いや困っていることを表現させるのです。そのような感覚でいる児童生徒への理解や共感的な関わりが大切であると思われまます。

キャンパストピックス

CAMPUS TOPICS

兵庫県吹奏楽コンクールで  
吹奏楽部が銀賞



8月12日に姫路市文化センターで開催され、大学部門には県内5大学が出演。兵教大吹奏楽部は祝典行進曲「ライジング・サン」と「梁塵秘抄～熊野古道の幻想～」の2曲を演奏した。他大学が外部から有名指導者を迎えたり、大学教員を指揮者に据えたりしている中、学生指揮者を中心としたチームワークの良さと、若々しい演奏ぶりが高く評価された。

第33回  
大学院同窓会九州大会を開催

8月3日、4日の両日、福岡市内で開催。北は岩手県から南は宮崎県まで18都府県の修了生や在学生、大学関係者など105人が参加した。3日は教育実践研究活動等の表彰や加治佐哲也学長の基調講演、実践研究3本の発表を行った。4日は太宰府を訪ねて水城跡や政庁跡、天満宮、九州国立博物館を見学した。



学部生の笹本しずかさんが  
西宮市展でダブル受賞



学校教育学部芸術系コース(美術)4年の笹本しずかさんが、洋画部門で西宮芸術文化協会賞と若手奨励賞を受賞。第63回を迎えた今年には全国各地から洋画や日本画、彫塑・立体など7部門に604点が寄せられた。受賞作「華の話」(写真)は得意の水彩画で、初応募にして初受賞の快挙を遂げた。



## 兵庫教育大学の 地域貢献

今日の大学には本務として、立地する地域に貢献することが求められています。兵庫教育大学は、ミッションの5番目に「教育と研究の成果を地域や広く国内外に発信」と明記し、地域貢献はその使命であることを宣言しています。また、ビジョンでは、教師教育の実践・研究の全国拠点（ナショナルセンター）並びに地域拠点（リージョナルセンター）となることを目指すとしています。

地域貢献活動には大学教員が個人的に依頼されて行うものと、大学が組織的に自治体等と連携して行うものがありますが、ここでは組織的な貢献活動を取り上げます。本学が連携協力協定を結んでいる自治体は、兵庫県と大阪府の25市町に及びます。教師教育の専門大学ですので、この分野の研究・実践の成果と豊富な人材（大学教員）を生かした多様な事業が展開されています。

兵庫県や神戸市、地元加東市等の市町における教職員研修、子育て支援講座、理科・科学のサイエンス祭、小・中学校の授業改善支援、心の教育総合センターや発達支援センターの運営協力などです。本学単独主催の教職員研修講座や、学校等からの依頼を受けて大学教員を派遣するスクールパートナーシップ事業も、かなり以前から行っています。広く一般市民を対象とした単独主催の公開講座、北播磨5市1町との連携講座も開催しています。

学生によるスクールサポーターなどの学校ボランティアや、各種団体の催しへの部活動単位（よさこい部や吹奏楽部など）での派遣も本学の貴重な地域貢献活動です。多くの派遣依頼があり、好評です。

このような地域貢献活動は、本学に多くのメリットをもたらしています。まずいえることは、本号開学35周年特集の井戸兵庫県知事、安田加東市長、中杉姫路市教育委員会教育長のご意見にありますように、地域・自治体における本学のイメージと認知度、そして存在意義が格段に高まったことです。学校、教育委員会、自治体関係者からの本学への有用性認識と期待度が向上することにより、新たな連携事業や委託研究が生まれ、それは本学の外部資金獲得に繋がった場合もあります。

何よりも、学生ではない多様な成人や子どもたちが対象であるために、大学教員の教育者としての資質力量を高める効果をもたらします。それは大学における教育・研究や学生指導に還元されます。地域貢献活動はFDの機会でもあるわけです。学生は地域の住民や子どもたちとの触れ合いにより、コミュニケーション能力や社会性を培うことができるでしょう。

他方で、地域貢献活動が増えたために、大学教員の多忙化と事務量の増大を招いている面があります。本学が行うべき事業の基準と範囲を明確化し、量的に拡大した活動の整理・精選を進めているところです。これまでの経験を生かし、地域の環境やニーズの変化に対応しながら、地域と大学双方にとって有意義な貢献活動を今後もつくりていきます。

かじさつや  
学長 加治佐哲也

# 兵庫教育大学からの お知らせ



## 平成26年度 大学院学校教育研究科学生募集(11月選抜)

修士課程 ▶ 募集人員91人

◆人間発達教育専攻		
教育コミュニケーションコース	昼間クラス	3人
	夜間クラス	若干人
幼年教育コース	昼間クラス	6人
	夜間クラス	若干人
学校心理・発達健康教育コース	昼間クラス	7人
	夜間クラス	5人
臨床心理学コース	昼間クラス	10人
	夜間クラス	10人
◆特別支援教育専攻		
障害科学コース		5人
特別支援教育コーディネーターコース		2人
◆教育内容・方法開発専攻		
認識形成系教育コース	社会系教育分野	昼間クラス 10人 夜間クラス 若干人
	自然系教育分野(数学、理科)	昼間クラス 6人 夜間クラス 若干人
文化表現系教育コース	言語系教育分野(国語、英語)	昼間クラス 10人 夜間クラス 若干人
	芸術系教育分野(音楽、美術)	昼間クラス 5人 夜間クラス 若干人
行動開発系教育コース	スポーツ健康系教育分野(保健体育)	昼間クラス 12人
	応用生活系教育分野(技術・家庭、工業、情報)	夜間クラス 若干人

専門職学位課程(教職大学院) ▶ 募集人員46人

◆教育実践高度化専攻		
学校経営コース	昼間クラス	9人
	夜間クラス	若干人
授業実践開発コース	昼間クラス	15人
	夜間クラス	若干人
生徒指導実践開発コース	昼間クラス	12人
	夜間クラス	若干人
小学校教員養成特別コース		10人

※昼間クラスと夜間クラスのあるコースは昼夜開講制です。昼間クラスは加東キャンパス、夜間クラスは主に神戸ハーバーランドキャンパスで開講します(昼間と夜間の区別がないコースは昼間クラスのみです)

- ◎出願期間 10月10日⑥~18日⑥(必着) ◎試験日 11月16日④(筆記・口述)
- ◎合格者の発表 11月29日④10:00 ◎入試課 ☎0795-44-2067

## 平成26年度 園児・児童・生徒募集

### 附属幼稚園

◎募集人員

3年保育(3歳児)40人

2年保育(4歳児)20人

※26(2014)年4月1日時点での年齢

◎出願期間 10月28日⑥~11月1日④

◎選考結果発表、抽選日 11月30日④

◎附属小学校事務室 ☎0795-40-2218

### 附属小学校・中学校

◎公示日 11月1日④

◎附属小学校事務室 ☎0795-40-2218

◎附属中学校事務室 ☎0795-40-2224

## 第32回大学祭(嬉望祭)

今年のテーマは「Oh! HANA!!~みんなは家族、つころう笑顔の花」。「OHANA」とはハワイ語で「家族」という意味。兵教生が家族のような絆を深め、一致団結で大学祭をつくり上げようという思いを込めています。模擬店や

☎=問い合わせ先 ☑=申し込み先

クラブ発表をはじめ、東日本大震災復興基金企画、芸能人のステージやバンド演奏など盛りだくさんの内容です。

◎開催日 11月23日④⑥、24日⑥

◎場所 加東キャンパス

◎学生支援課

☎0795-44-2050 ☎0795-44-2049

☒ office-gakusei-t@hyogo-u.ac.jp

## 平成25年度 全国市区町村教育長セミナー

教育行政の地方分権化が進む中、市区町村教育長に求められる能力の育成と情報交換の場の提供を目的に開催します。

◎開催日 12月21日④~23日⑥⑦

◎会場 神戸ハーバーランドキャンパス

◎対象 全国市区町村の教育長

◎定員 50人

◎申込締め切り 10月18日④

◎企画課

☎0795-44-2303 ☎0795-44-2320

☒ pro-gyosei@hyogo-u.ac.jp

## 附属中学校研究発表会

研究テーマ「主体的に学びを深める生徒の育成—自らの考えを創りあげる学びの追究—」

◎開催日 10月26日④

◎場所 附属中学校

◎内容 基調提案、公開授業I・II、全体会、講演会

◎附属中学校(担当:大山)

☎0795-40-2222 ☎0795-40-2225

http://www.hyogo-u.ac.jp/middle

## 附属幼稚園研究発表会

研究テーマ「子どもの育ちにとって意味ある環境を考える—一人とのかかわりに視点をあてて—」

◎日時 12月7日④9:00~16:00

◎場所 附属幼稚園

◎内容 保育公開、研究協議

◎附属幼稚園(担当:白石)

☎0795-40-2227 ☎0795-40-2228

☒ kinder@hyogo-u.ac.jp

http://www.hyogo-u.ac.jp/kinder

## 附属小学校研究発表会

研究テーマ「子ども—文化—教師をつなぐ」

◎開催日 2月1日④

◎場所 附属小学校

◎内容 授業公開、講演会、分科会

◎附属小学校(担当:佐々)

☎0795-40-2216 ☎0795-40-2219

☒ element@hyogo-u.ac.jp

http://www.hyogo-u.ac.jp/element



◎表紙

## 教育子午線モニュメント

平成23(2011)年、加東市のまちづくりコンソーシアムの設立を機に、市内を通る東経135度子午線が「教育子午線」と命名されたことを受け、文化表現系教育コースの村上裕介准教授が制作。教育を司る女神をイメージした像で、学園道路沿いの東野街角公園に設置されている。

## 編集後記

★兵庫教育大学は2013年10月に開学35周年を迎えました。今号の特集では、35年の間に築き上げられた「大学と地域の連携」を取り上げました。「連携」ということは「相互作用」ということであり、大学が社会に貢献すると同時に、社会の要請に応じて本学自身が大胆に変貌し続けることを意味します。社会一般を広く見渡す中で学校教育を常に相対的な視点で見ることが求められると感じています。(す)

※バックナンバーは兵庫教育大学ホームページをご覧ください。

## ◎あなたの声を聞かせてください

「教育子午線」では、読者の皆さまの声を生かした誌面づくりを目指しています。はがきかメールでご意見、ご感想を寄せていただいた方にオリジナルのポストカード、ボールペン、付箋紙のいずれかを進呈します。

●あて先:〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1  
兵庫教育大学総務課  
総務チーム  
☎0795-44-2010  
☎0795-44-2009  
☒ office-koho@hyogo-u.ac.jp

October, 2013  
vol. 33

## 教育 子午線

Kyoiku-Shigosen

第33号 2013年10月発行  
発行/国立大学法人  
兵庫教育大学 大学広報室  
http://www.hyogo-u.ac.jp

編集協力/㈱神戸新聞総合印刷

兵庫教育大学  
携帯サイト

入試情報は  
携帯でもチェック  
できます。

